

2025年度(令和7年度)新人教育プログラム

令和7年2月19日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入職後の月数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
基本的な進行	オリエンテーション 日勤のみ	日勤業務主体で実践(指導のもと)	日勤業務主体で実践(指導のもと) 受け持つ人数・患者の重症度など段階的に上げていく 夜勤シャドウ研修から、夜勤開始				夜勤業務主体で実践(指導のもと) 未経験の技術実践などは十分に確認しながら行う						
目標	岡山赤十字病院看護師としての自覚をもつことができる リアリティショックを最小限にし、職場に適應できる	報告・連絡・相談を行いながら責任をもって患者の看護を行うことができる 記録が正しくできる	部署の代表的疾患をもつ患者の看護を経験できる 急変時の判断ができる 日勤の流れが理解でき、行動できる 支援を受けながら複数の患者を受け持ち基本的なケアを行える			急変時の対応ができる 助言を受けながら優先順位の判断が行え、多重課題に対応できる		自己の看護観を表現できる		チームメンバーの役割を理解し、責任ある行動ができる 次年度に向けての目標を明確にできる			
プリセプターシップ	プリセプターシップ												
プリセプターシップ	プリセプターの決定 看護実践能力の評価・精神的サポート バックアップメンバー・パートナーも含めOJTの実施												
集合教育【必須研修】	新採用者オリエンテーション 看護倫理 フレッシュ研修 医療安全 感染管理 看護記録・看護必要度 フィジカルアセスメント 急変時の対応(講義)(実技) 看護倫理Ⅰ グローバルヘルスⅠ 看護技術研修 プリセプティブフォローアップ研修 赤十字救護員研修	糖尿病看護 認知症看護① 脳卒中看護 摂食嚥下障害看護 プリセプティブフォローアップ研修 赤十字救護員研修	褥瘡ケア 継続看護Ⅰ プリセプティブフォローアップ研修	感染管理Ⅱ 医療安全Ⅱ 認知症看護② 看護倫理Ⅰ フォローアップ プリセプティブフォローアップ研修			他部署研修 急変時の対応(実技) 多重課題シミュレーション (安全・倫理的配慮・基本的技術の到達度・優先順位の判断などの視点含む)		プリセプティまとめ研修				
分散教育	各部署オリエンテーション		基礎看護技術を指導の下に実践する(OJT)チェックリスト使用 指導を受けながら看護過程を展開(OJT) 5月到達度確認技術項目(経口与薬) 夜勤業務オリエンテーション			6月到達度確認技術項目(車椅子移送・酸素療法・浣腸)		看護職員の臨床実践能力確認とフォローアップ		9月到達度確認技術項目(経管栄養・膀胱内留置カテーテル挿入管理・チームメンバーへの応援要請)		看護職員の臨床実践能力の確認とフォローアップ 12月到達度確認技術項目(気管内吸引・中心静脈栄養管理)看護観	看護職員の臨床実践能力の確認とフォローアップ 2年目到達度確認技術項目(救急蘇生法)
その他	看護技術の各部署別指導 教育担当者・教育責任者・研修責任者連携					メンタルサポート体制の活用(アンケート及び面接)			6ヶ月目の評価と個別指導の確認		研修全体の評価		
注意点	4月状況によりシャドウ日勤など1組のペアに2人の新任者がつくことも考慮する 日勤勤務は時間内に終了するように配慮する 休日はしっかり休めるよう配慮する 夜勤シャドウ研修および夜勤に入る時期は個々の状況により考慮する		OJTを中心に段階的に看護実践ができるよう配慮する 受け持つ人数は重症度などを考慮して段階的に増やしていく			個々の状況を把握して、指導方法の検討・課題の共有							

マニキュア開発ラダーレベルⅠ
を見たり助言を受けながら日常ケアに必要な基本的知識を活用し、優先度を決定できる

キャリア開発ラダーレベルⅠ
を見たり助言を受けながら日常ケアに必要な基本的知識を活用し、優先度を決定できる